2026
No.120

山本左近 NEWS

令和8年 10月 30日　発行所：山本左近政策研究会
〒440-0806愛知県豊橋市八町通1丁目14-1　Tel. 0532-21-7008　Fax. 0532-21-7003

120号

AI時代のサイバー攻撃から暮らしを守るために

《PHPに重大な弱点、総理が異例の注意喚起》

10月21日、ウェブサイトの裏側で広く使われているプログラミング言語「PHP」に、重大な弱点が見つかりました。悪用されると外部からサーバーを乗っ取られるおそれがあり、高市総理が異例の注意喚起を行いました。26日には関係閣僚会議が開かれ、政府は来週中をめどに「緊急対策パッケージ」をまとめる方針です。

政府はこの10月から、重大な攻撃に使われるサーバーに先回りして対処できる「能動的サイバー防御」の運用も始めました。国の守りは一歩前進しましたが、それだけで全ての被害を防げるわけではありません。

《今日からできる5つの備え》

では、私たちは何をすればよいのでしょうか。PHPの修正はサイトを運営する側の仕事で、皆さんがスマートフォンで何かをする必要は原則ありません。大切なのは次の基本です。

・パスワードを使い回さない
・パスキーや二段階認証を設定する
・スマホやパソコンの更新を自動にする
・メールやSMSのリンクからログインせず、公式アプリで確認する
・家族からの急な送金依頼は、いつもの電話番号で確かめる

AIで詐欺の文章や声は本物そっくりになっています。「不自然だから怪しい」ではなく、「別の経路で確かめる」習慣が身を守ります。もし「あなたの情報が漏れました」という連絡が届いたら、そのリンクは押さず、会社の公式サイトで確認してください。お金の被害があれば、金融機関や警察にすぐ相談しましょう。

《政府への働きかけ：4つの柱》

私は、政府の緊急対策が現場で本当に役立つものになるよう、次の点を中心に働きかけていきます。

第一に、専任のIT担当者がいない中小企業、病院、介護施設、自治体への支援です。制度があっても手続きが負担で使えなければ意味がありません。支援が確実に届く仕組みを求めます。

第二に、古いシステムの更新です。修正プログラムを適用できない古い仕組みが、攻撃の入り口になっています。

第三に、委託先を含めた情報管理と、被害情報の素早い共有です。一社の被害を、社会全体の教訓に変える仕組みが必要です。同じ手口の被害を二度と繰り返さないためです。

第四に、AIを活用した守りの強化と、それを人がしっかり監督する体制づくりです。守る側こそ、AIを使いこなさなければなりません。

《サイバーセキュリティはデジタル社会の防災》

地震や台風への備えと同じく、国、企業、地域、そして一人ひとりが役割を分け合うことが大切です。AI大臣政務官 兼 復興大臣政務官 に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年 第50回衆議院議員総選挙にて落選。2026年第51回衆議院議員総選挙にて2期目の当選。英語、スペイン語を話すマルチリンガル。



衆議院議員

やまもと・さこん

愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。44歳。豊橋南高校卒業、南山大学。11歳、レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧。24歳、当時日本人最年少F1ドライバーデビュー。30歳、帰国後、医療介護福祉の世界に。医療法人・社会福祉法人さわらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙（比例代表）に自民党公認で立候補し、落選。2021年第49回衆議院議員総選挙（東海ブロック比例代表）に自民党公認で立候補し初当選。当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、3年以内に日本初の実証プラントの稼動を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官 兼 復興大臣政務官 に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年 第50回衆議院議員総選挙にて落選。2026年第51回衆議院議員総選挙にて2期目の当選。英語、スペイン語を話すマルチリンガル。

衆議院議員　山本左近

資料解説

AI時代のサイバー攻撃から暮らしを守る

左近ニュース｜サイバー対策

サイバー攻撃から、暮らしと仕事を守る

一人ひとりの備えと、社会全体の対策を



今日からできる5つの備え

公的資料を基にした5項目

1 スマホ・パソコンを更新

OS・アプリを最新に。自動更新も確認。



2 パスワードを使い回さない

長く複雑にし、サービスごとに変える。



3 多要素認証・パスキーを活用

使えるサービスで、安全な本人確認を設定。



4 メール・SMSのリンクに注意

急かされても、公式アプリ・サイトで確認。



5 大切なデータを別に保存

写真や書類は、定期的にバックアップ。



政府への働きかけ4つの柱

社会全体の守りを強くするための提案

1 企業支援

中小企業の対策導入と、
被害からの復旧を支える。



2 古いシステムの更新

安全性を点検し、更新と
弱点の修正を進める。



3 委託先を含めた情報管理

委託先も含め、誰がどの情報を
扱うかを管理。



4 AIを人が監督する体制

AIの動きを人が確認し、
停止・修正できる仕組み。



身近な行動と、国の仕組みで、安全・安心を守る。

山本左近

5つの備えの参考：IPA『日常における情報セキュリティ対策』『不正ログイン対策特集ページ』等



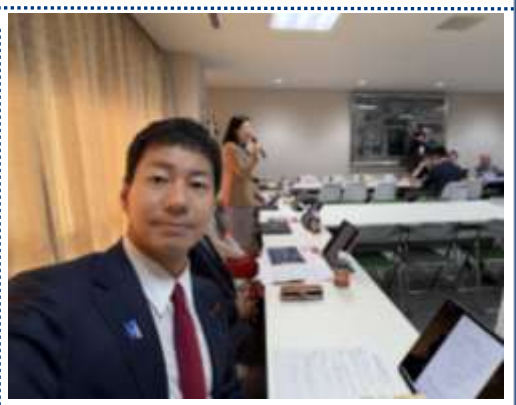
会期中も、早朝の駅頭活動。少しずつ夜明けが遅くなり、冷え込む朝も増えてきました。駅頭に立ちながら、季節の変化を感じています。左近ニュースを受け取ってくださったり、声をかけてくださったりすること大きな励みになっています！



神社の清掃活動に参加。地域の皆さんが集う大切な場所の一つです。日々手をかけてくださる皆様に支えられています。その積み重ねに感謝しながら、私も身近な一歩から。AIで変わりゆく時代の中でも変わらない景色や人とのつながりを大切にしていきます。



マリック大使にご招待いただき、インド大使公邸に伺いました。9月の訪印時の話や以前F1グランプリや認定NPO法人インド福祉村協会の取り組みなどお話ししました。長年培ってきた日印の友好を、さらに深め、両国の更なる発展に寄与してまいります。



国際協力調査会の牧島かれん会長のもと「国際保健から国益と国際益を考えるPT」の事務局長を拝命。世界に広がる感染症対策を支援することは、日本の経済成長と安全を支える「危機管理投資」。今こそ、戦略的に予算を確保し、省庁の垣根を越えたオールジャパン体制で取り組むことが求められています。今後も継続し議論を深めていきます。

JAPAN as No.1 Again!

日本を再び世界一の国へ

山本左近 豊橋事務所　〒440-0806 愛知県豊橋市八町通1丁目14-1　TEL. 0532-21-7008　FAX. 0532-21-7003　info@sakonyamamoto.com

是非あなたのお力を貸してください

山本左近の政治活動を支えるサポーターを募集しています。地元の未来を共につくる仲間として、ぜひあなたのお力をお貸しください。また、ポスターを屋内外に掲示いただける方がいらっしゃいましたら、事務所までご連絡ください。

討議資料